



2018年3月期 第1四半期

決算説明資料

トレンドーズ株式会社 東証マザーズ：6069

- 決算概要

- 事業の状況と今後の戦略

決算概要

2018年3月期 第1四半期 業績概要

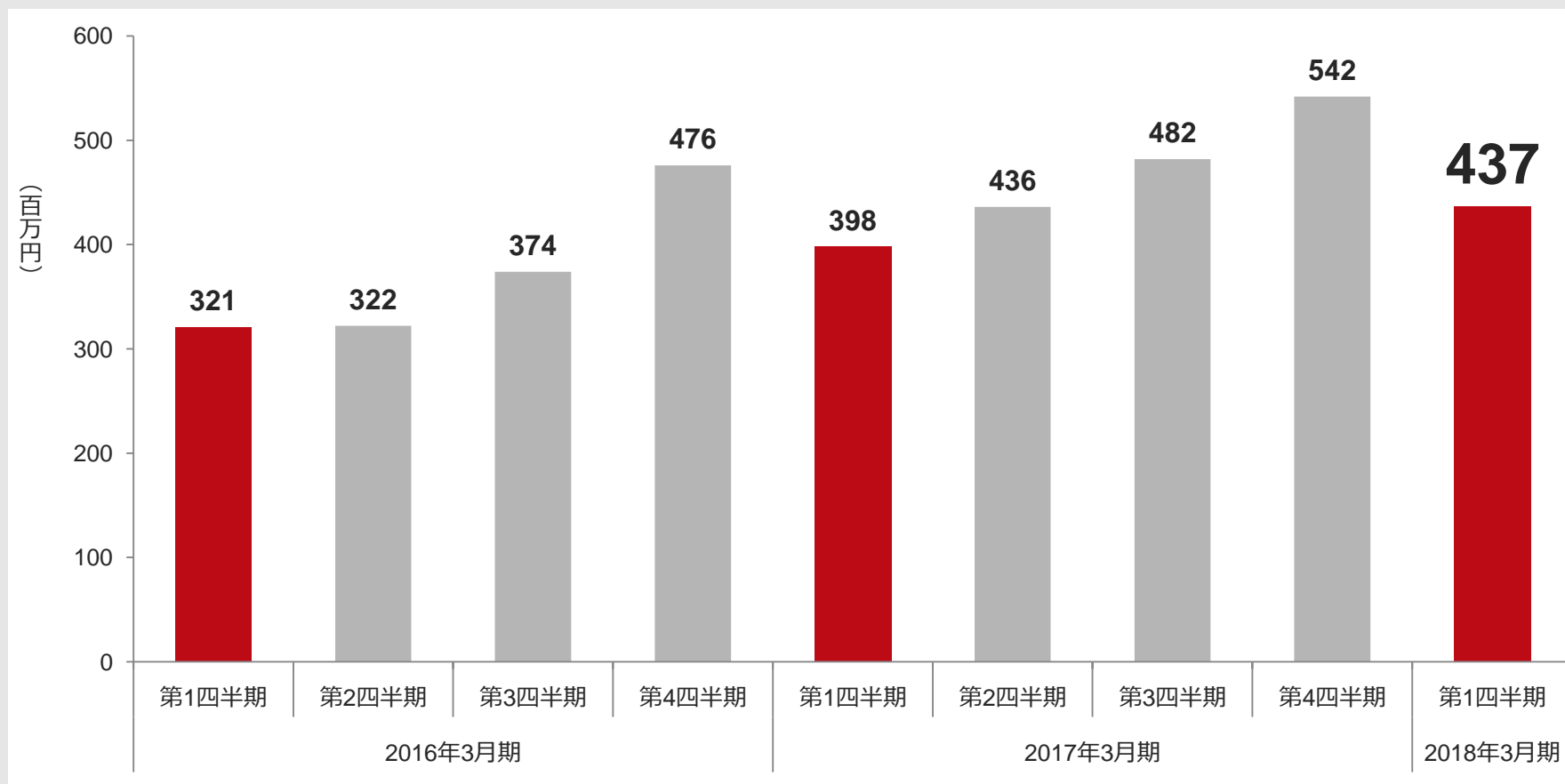
●前年同期と比べ、**売上高は10%増加**、各利益については**大幅な増益**となりました。

(単位：百万円)	2018年3月期 第1四半期 実績	2017年3月期 第1四半期 実績	前年同期比
売上高	437	398	+10%
売上総利益	209	175	+20%
販売管理費	156	162	▲3%
営業利益	52	12	+306%
経常利益	55	12	+357%
当期純利益	37	14	+165%

※前年同期比については、小数点第1位を四捨五入して表示

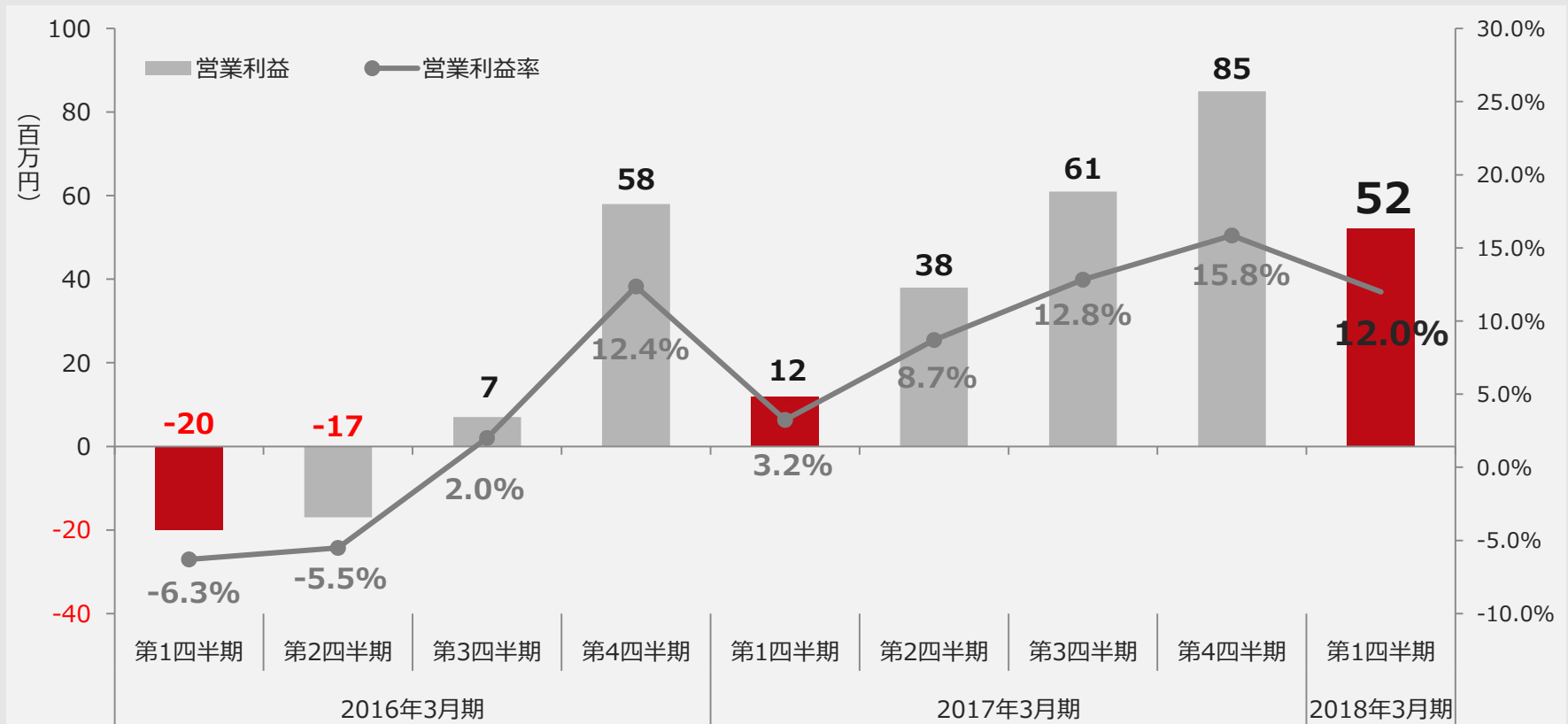
売上高（四半期推移）

- 第1四半期の売上高は**437百万円（前年同期比+10%）**となりました。
- 前年同期と比較すると「ZEKKEI Japan」の譲渡による売上の減少があったものの、SNSマーケティング・エディトリアル広告の継続成長に加え、新規領域のトレーディングデスク（広告運用）・アフィリエイト広告の成長により増収となりました。



営業利益（四半期推移）

- 第1四半期の営業利益は**52百万円（前年同期比+306%）**となり、営業利益率は**12.0%（前年同期比+8.8pt）**となりました。
- 大幅増益の要因は、売上高の増加及び粗利率の向上によるものです。
- ギフトEC事業（Anny magazine）については、引き続き順調に成長しており、更なる拡大に向けて投資を継続してまいります。



事業の状況と今後の戦略

トレンドーズの事業内容

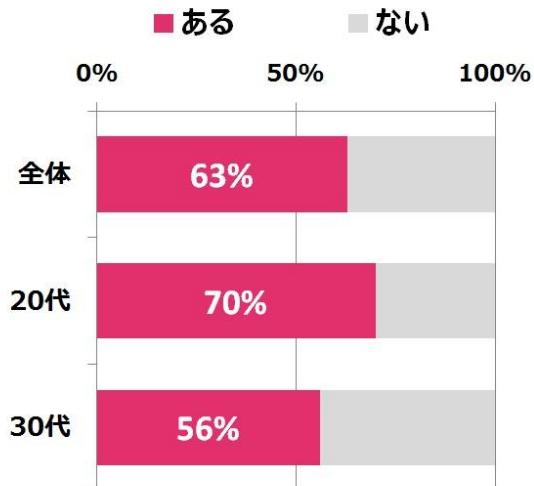
企業のプロモーション・PR支援を行う「マーケティング事業」、ギフトECサービス「Anny magazine」を展開する「ギフトEC事業」の2つを軸とした事業展開を行っております。

マーケティング事業	SNSマーケティング Instagramを中心としたSNSのインフルエンサーを活用したマーケティング支援	アフィリエイト広告 (成果報酬型広告) 自社のコンテンツクリエイティブノウハウを活用した獲得系サービス
	PRサービス (ニュースリリース、イベントなど) デジタルメディアを中心に効果的な露出と情報拡散を図るPRプランニングサービス	トレーディングデスク (広告運用) Facebook広告をはじめとした広告運用・コンサルティングサービス
	エディトリアル広告 (記事タイアップ、mitayo.など) デジタルユーザーのインサイトをふまえた記事コンテンツを制作・配信する編集型広告	アドテクノロジー (SSP/PMPなど) アドテック企業との連携による自社サービスの構築・運用
ギフトEC事業	Anny magazine 誕生日や記念日にオシャレなギフトが贈れるギフトECサービス	<今期から取り組んでいるサービス>

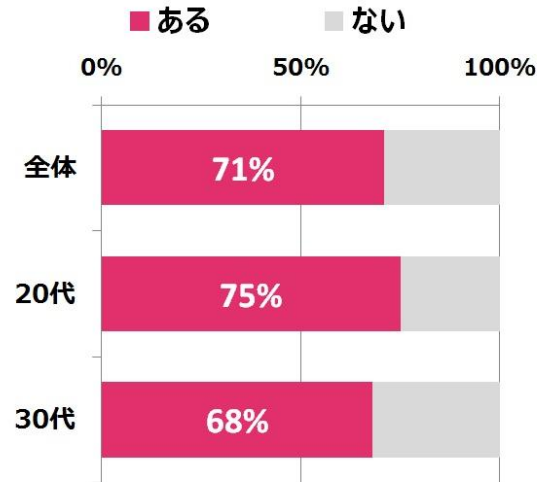
総フォロワー数4,100万人を超える自社のインフルエンサーネットワークを活用した「Instagram動画」のマーケティング施策を提供開始。インフルエンサーによるライブ動画やハウツー動画等とハッシュタグ戦略を掛け合わせることで、トレンド感の醸成を図ります。

20代～30代の女性ユーザーの約6割がInstagramで動画を再生した経験あり

Q. Instagramの「フィード」上で動画を再生した経験がありますか？



Q. Instagramの「ストーリーズ」上で動画を再生した経験がありますか？

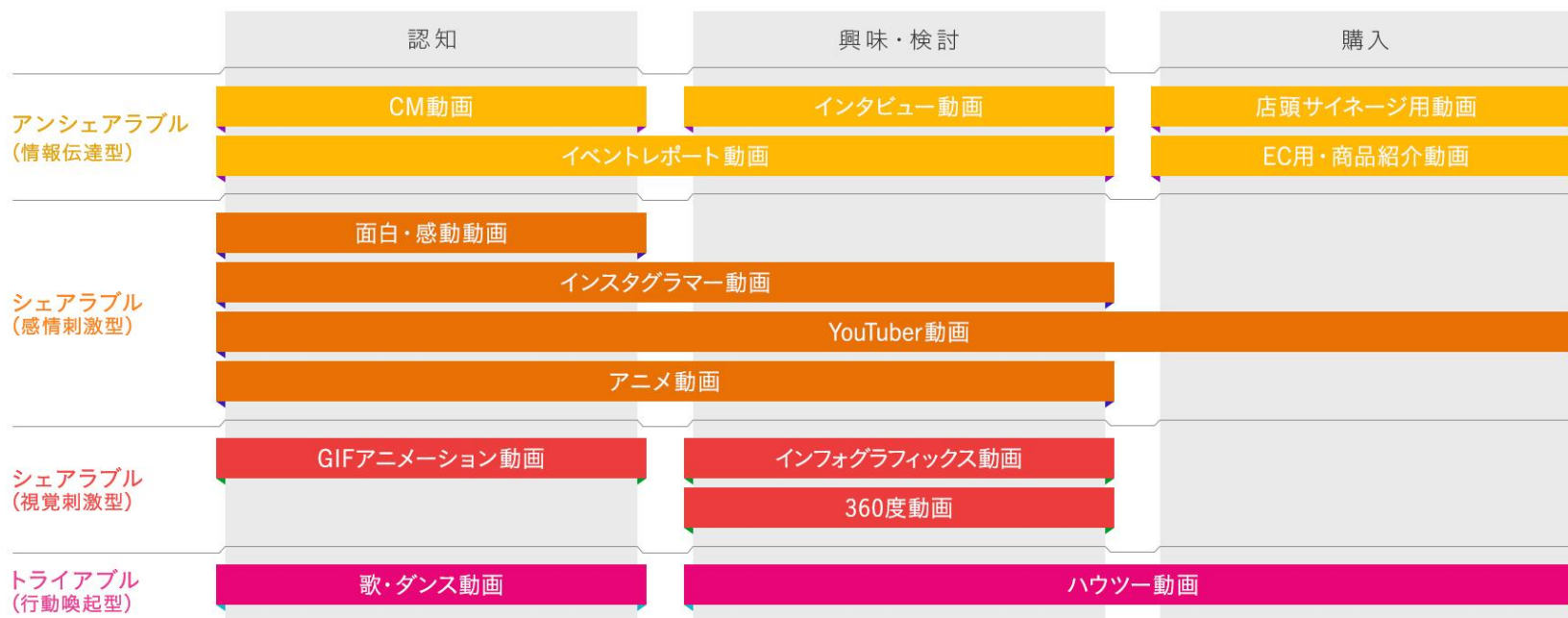


・調査対象：Instagramを「毎日閲覧する」と回答した20～30代女性 500名
・調査期間：2017年7月3日～7月4日 ・調査方法：インターネット調査 ・調査実施機関：楽天リサーチ株式会社

PRサービス／エディトリアル広告

2017年6月に動画マーケティング施策の研究開発を目的とする「動画マーケティング戦略室」を設立いたしました。今後市場の拡大が予測される動画領域に注力することで、更なる売上成長を図ります。

多様化する動画コンテンツ・フォーマットを「拡散モチベーション」という独自の切り口で分類・分析し、最適な拡散施策のプランニングを行っています。

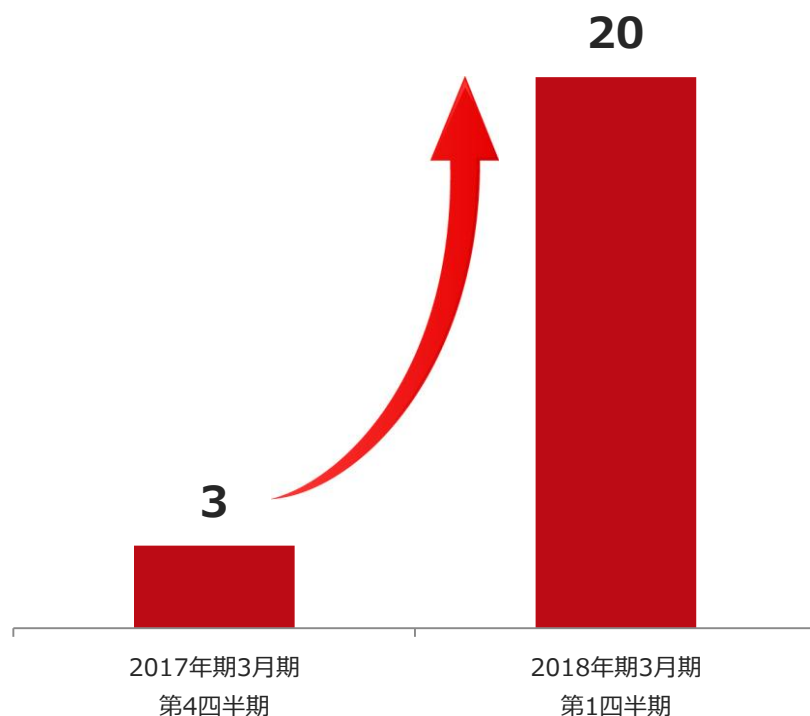


© TRENDERS, Inc.

トレーディングデスク（広告運用）

当期から本格的に提供を開始した「広告運用」の売上が大幅拡大し、食品・飲料・医薬品メーカーを中心に取引社数は20社を超えました。今後もSNSを中心としたメディアプランニング・広告運用ノウハウにより、ブランディング領域における広告のデジタルシフトに対応してまいります。

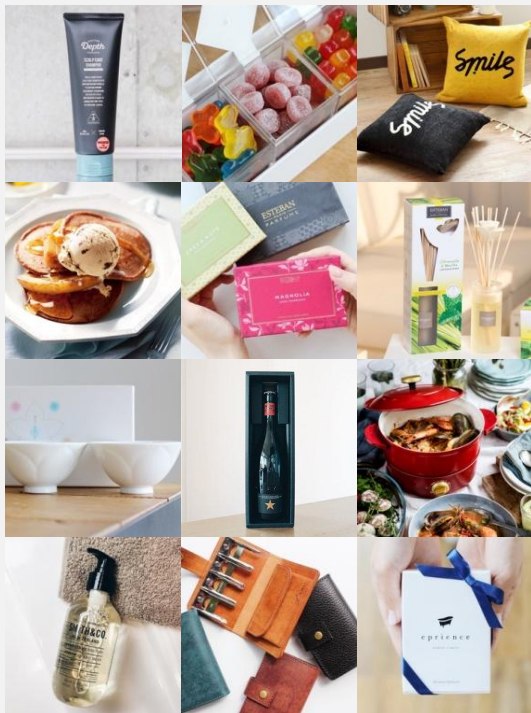
■ 広告運用の取引社数



- 食品・飲料・医薬品メーカーなどナショナルクライアントのブランディング広告が中心
- Instagram、FacebookなどSNS広告の運用が大半
- 2017年7月よりTwitter広告の認定代理店となり、今後取り扱いを拡大

ギフトECメディアである「Anny magazine」は、サービス開始以来、商品ラインナップの強化、UI・UXの改善などにより順調に利用者数・決済数が成長しております。
事業の更なる成長・大幅な収益化へ向けて、積極的に投資を行ってまいります。

Anny magazine



**積極的な投資を継続し、
事業として的大幅成長を目指す**

- UI・UXの改善
- ロジスティクスの強化
- 開発力・スピードの向上 など

本資料は、業績に関する情報提供を目的としたものであり、
当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的に作成したものではありません。

また、本資料に掲載された情報や見通しは、
資料作成時点において入手可能な情報を基にしております。

本資料の内容には当社の判断が含まれており、情報の正確性を保証するものではなく、
今後様々な要因により実際の業績や結果と異なることがあります。